

八方の湯

Happou No Yu
(長野県白馬村)



外観

八方尾根周辺にはたくさんの八方温泉がある。その中の一つが今回紹介する八方の湯だ。八方の湯は、かつて当愛好会で取材した第一郷の湯がリニューアルされた温泉である。

八方の湯の入浴料は 800 円で、他の八方温泉より 200 円高い。フロント前の券売機で入浴券を買い、フロントに手渡す。脱衣室の前には無料で利用できる貴重品ロッカーがある。混雑時は脱衣室にあるロッカーが不足し、籠を使わざるを得ないことになるため、用意されているわけだ。

脱衣室にはロッカーが 48 個。今日は早めの 15 : 30 頃八方の湯へやってきたのに、かなり込み合っている。他の客に聞けば、八方尾根のリフトが午後から強風のために運休となり、スキーができなくなったそうだ。そのため、温泉が早い時間から混み合っているということなのだろう。スキーができなくても、他のアクティビティーがある。日本のスキーリゾートは魅力満載だ。

そう言えば、最近白馬には外国人の姿が多い。オーストラリア人に中国人、韓国人。インド人らしき人たちもいる。ゲレンデは国際色豊かになってきたが、温泉にも外国人がやってくる。勇気のある行為であり、とことん日本のスキーリゾートを楽しもうという姿勢に、賞賛と感謝を贈りたい。

浴室にはかなり狭めの洗い場が 12 か所。シャンプー、コンディショナー、ボディーソープは具備されている。他にシャワーブースも 1 か所ある。浴槽は内湯と露天風呂の 2 か所。岩風呂の露天風呂は屋根がかかっているので完全な露天ではないが、雪が多いこの地域だと、この方式が維持管理しやすいのであろう。定員は約 10 人。湯温はぬるめで長湯が可能。

おすすめは隅っこにある椅子だ。とても落ち着ける。ヒノキ風呂の内湯は適温。定員は 15 人くらいだ。

ちなみに八方温泉は、最近になって日本唯一の天然水素温泉であることが判明したという。天然水素温泉では天然の溶存水素による悪玉活性酸素の除去効果と、抗酸化作用によるアンチエイジング効果が期待できるのだという。

今日は骨休みをしていたが、明日はいよいよスキーである。強風が吹かないことを祈りたい。

- **名称**：八方の湯
- **所在地**：長野県北安曇郡白馬村北城 5701-2
- **電話**：0261-72-5705
- **営業時間**：9：00～22：00（最終受付 21：30）、水曜日は 12：00～（水曜日が祝日の場合は木曜日が 12：00～）
- **定休日**：水曜
- **入浴料**：大人 800 円、小人（小学生）400 円
- **サウナ**：なし
- **サウナ内のテレビ**：なし
- **取材日**：2015 年 12 月 29 日（火）
- **取材**：銭湯愛好会東京支部